

山口県感染症発生週報 (第20週:2022年5月16日～5月22日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核:4例(下関1、山口1、宇部1、萩1)

【4類感染症】

・SFTS(重症熱性血小板減少症候群):1例(柳井)

・つつが虫病:1例(萩)

【5類感染症】

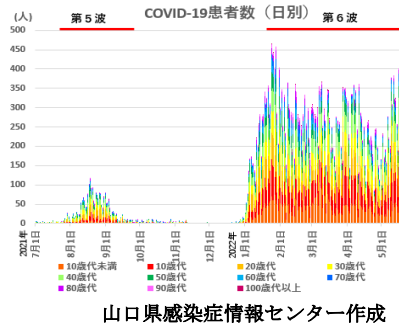
・梅毒:1例(周南)

・百日咳:1例(山口)

【新型コロナウイルス等感染症】

・新型コロナウイルス感染症:2,110例(下関367、岩国369、柳井91、周南546、防府202、山口220、宇部287、長門17、萩11)

※()内は届出を受けた保健所



2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

・RSウイルス感染症:下関で発生が多い状況です。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	18週	19週	20週	疾患名	18週	19週	20週
インフルエンザ	0	0	0	ヘルパンギーナ	1	6	1
RSウイルス感染症	16	5	11	流行性耳下腺炎	0	2	2
咽頭結膜熱	6	9	4	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	5	8	流行性角結膜炎	1	0	0
感染性胃腸炎	168	262	245	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	3	0	2	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	5	4	1	マイコプラズマ肺炎	0	0	0
伝染性紅斑	1	1	1	無菌性髄膜炎	0	0	0
突発性発しん	25	19	23	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	11	0	0	0	0	0	0	0	0	11
咽頭結膜熱	2	0	0	1	1	0	0	0	0	4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	0	0	1	3	0	1	0	1	8
感染性胃腸炎	50	16	11	76	5	25	52	2	8	245
水痘	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
手足口病	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
伝染性紅斑	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
突発性発しん	0	2	0	6	1	4	8	2	0	23
ヘルパンギーナ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
流行性耳下腺炎	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 トピックス

・新型コロナウイルス感染症については、5月23日に184人、5月24日に337人の新規感染が公表されています。(県新型コロナウイルス感染症対策本部公表)【累計42,881例】

職場、医療機関、施設、スポーツ活動などでクラスターの発生がみられ、新規感染者数は高止まりの状態が続いています。引き続き基本的な感染予防対策の徹底をお願いしています。

基本的対処方針(令和4年5月23日変更)に基づく対応 <https://corona.go.jp/emergency/>

・次の疾患について、厚生労働省が情報収集を行っています。該当症例を認めた医師は、最寄りの保健所へのご連絡と検体提供のご協力をお願いします。

【小児の原因不明の急性肝炎患者(入院例・厚生労働省暫定症例定義)】2022年4月以降、欧米で小児の重症急性肝炎症例の集積が報告されています。

【サル痘(4類感染症)】海外渡航歴のないサル痘患者の報告が2022年5月以降、英国、欧州、米国で相次いでいます。

4 病原体検出情報

・新型コロナウイルス(検体採取週 第20、21週)が検出されました。